

## インターバンクの声（2017 年 7 月 14 日）

すでに先月の FOMC が終わった時点で米 FRB の 9 月追加利上げの可能性はほとんど消えたとの見方が大勢になっていたが、前日の議会証言でもイエレン FRB 議長が利上げペースの加速を示唆することはなく、年内あと一回の利上げはほぼ 12 月に絞られた。

昨日の議会証言は上院銀行委員会で行われたが、年 2 回行われる上下両院での FRB 議長によるハンフリー・ホーキンス証言も、イエレン議長にとっては今回が最後だったかも知れない。毎回、上下両院 2 日間での証言はほとんど同じ内容になることが多いが、2 日目に新たな内容が飛び出すこともあり、ディーラー達は 2 日目の証言もしっかりチェックする。昨日もイエレン議長からの新たな発言には期待薄だったものの、米長期金利がやや上昇していたこともあり、ドルを買戻しながら議会証言を待った。その証言内容は、労働市場の引き締めりに触れ、賃金と物価が上昇し始める可能性に言及したが市場は反応薄だった。今日も静かな相場になりそうだが、ニューヨーク時間の米 CPI と小売売上高の発表には注意したい。

---

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。